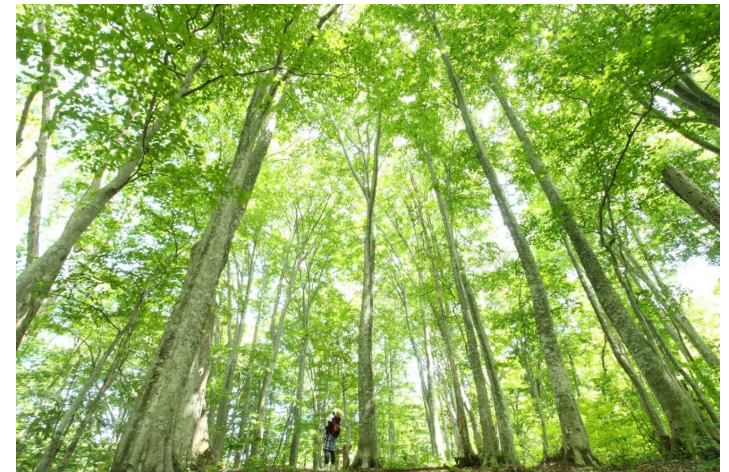


令和6年版 青森県環境白書 (概要版)



目 次		頁
概 略		1
1 本県の環境の状況	公表時期	
(1) 水環境	本白書において公表	2
(2) 大気環境	本白書において公表	4
(3) 一般廃棄物（ごみ）の排出量等	令和6年4月	6
(4) 産業廃棄物の不法投棄等	本白書において公表	8
(5) 温室効果ガスの排出量	令和6年7月	9
2 令和5年度のトピックス		
(1) 「青森県環境総合プラン」の策定		11
(2) 「あおもり省エネ家電買替え応援キャンペーン」の実施		12
(3) 再配達削減に向けた取組（宅配ボックス県民モニター事業）		13
(4) 低濃度PCB廃棄物の期限内処分に向けた取組の徹底		14
(5) 「十和田湖環境保全会議」の開催		15
(6) 白神山地の価値や魅力を県内外に広く発信		16
(7) 「自然環境と再生可能エネルギーとの共生構想」の公表		17

令和6年版環境白書は、「青森県環境の保全及び創造に関する基本条例」に基づき、令和5年度における本県の環境の状況及び環境施策の概要について取りまとめたものです。

<概 略>

- 本県の水環境、大気環境（令和5年度）は、一部環境基準を達成していない項目があるものの、おおむね良好な状態で推移
- 1人1日当たりのごみ排出量（令和4年度）は、前年度と比べて減少しており、近年続いていた横ばいの状態から改善
- 温室効果ガス排出量（令和3年度）は、基準年度（2013（平成25）年度）と比べて減少しており、目標の達成に向けて順調に推移

1 本県の環境の状況

(1) 水環境

本白書において公表

<公共用水域（河川、湖沼及び海域）の水質の調査結果>

● カドミウム、鉛など人の健康の保護に関する環境基準（健康項目）

→ 4 6 河川、7 湖沼、3 海域において調査を実施し、ほう素、砒素が

2 河川で非達成

【非達成となった主な要因】

- ・ ほう素（むつ市田名部川）…感潮域であるため海水の流入によるもの
- ・ 砒素（むつ市正津川）……砒素を含む温泉の湧出に由来する自然的要因

1 本県の環境の状況

(1) 水環境

本白書において公表

< 公共用水域（河川、湖沼及び海域）の水質の調査結果 >

● 生活環境の保全に関する環境基準

（生活環境項目）のうち、代表的指標である

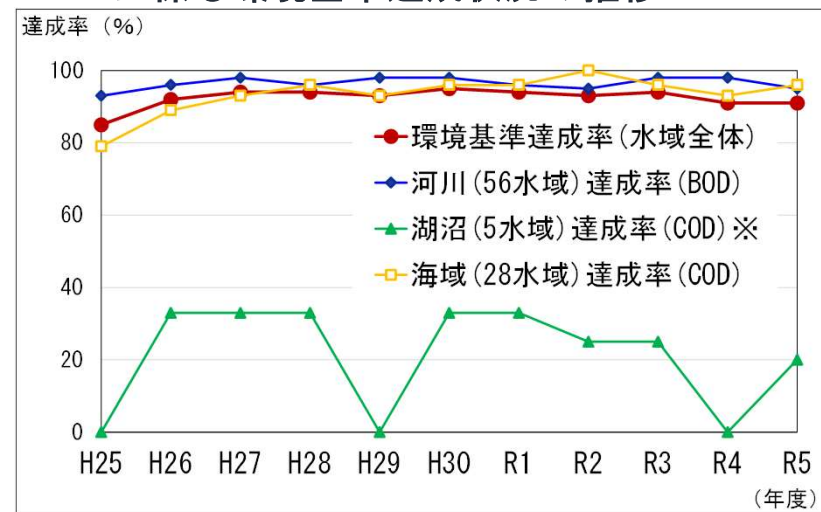
BOD・CODの状況

→ **環境基準の水域類型指定** 89 水域中

81 水域で環境基準を達成

→ **達成率 91%** { **河川** 95%
湖沼 20%
海域 96%

図1 生活環境項目（BOD・COD）に係る環境基準達成状況の推移



※令和元年度までは3水域、令和3年度までは4水域における達成率

(白書本編P64～73 「10 公共用水域の水質等の現況」 参照)

1 本県の環境の状況

(2) 大気環境

本白書において公表

< 常時監視測定局での大気汚染状況の調査結果 >

- 二酸化硫黄、二酸化窒素、一酸化炭素、浮遊粒子状物質、微小粒子状物質
→ 全地点で環境基準を達成
- 光化学オキシダント
→ 例年、全国的に達成率が0%に近く、本県においても環境基準非達成

本県では、常時監視測定局19局（県測定局9局、青森市測定局5局、八戸市測定局5局）で自動測定機により大気汚染状況を監視

1 本県の環境の状況

(2) 大気環境

本白書において公表

光化学オキシダントが非達成となった主な要因

主に成層圏オゾンの沈降によるものと考えられているが、最近の研究報告では、アジア大陸からの越境汚染の影響も考えられている。

光化学オキシダントとは

大気中の窒素酸化物や炭化水素が、太陽の紫外線を受け化学反応を起こして発生するオゾン等の酸化性物質の総称。この光化学オキシダントが原因で起こるいわゆる光化学スモッグは、日差しの強い夏季に多く発生し、目をチカチカさせたりすることがある。

・令和4年度の全国の光化学オキシダントの測定局数

1,174局（一般局1,143局、自排局31局）

・うち環境基準達成局は、一般局で1局（0.1%）、自排局で0局（0%）



常時監視測定局の外観



常時監視測定局内の
大気汚染自動測定機

（白書本編P47～54「3 汚染物質別大気汚染の現況」参照）

1 本県の環境の状況

(3) 一般廃棄物（ごみ）の排出量等

令和6年4月公表済

< 令和4年度一般廃棄物処理事業実態調査結果 >

● **ごみ総排出量 約44万5千t**

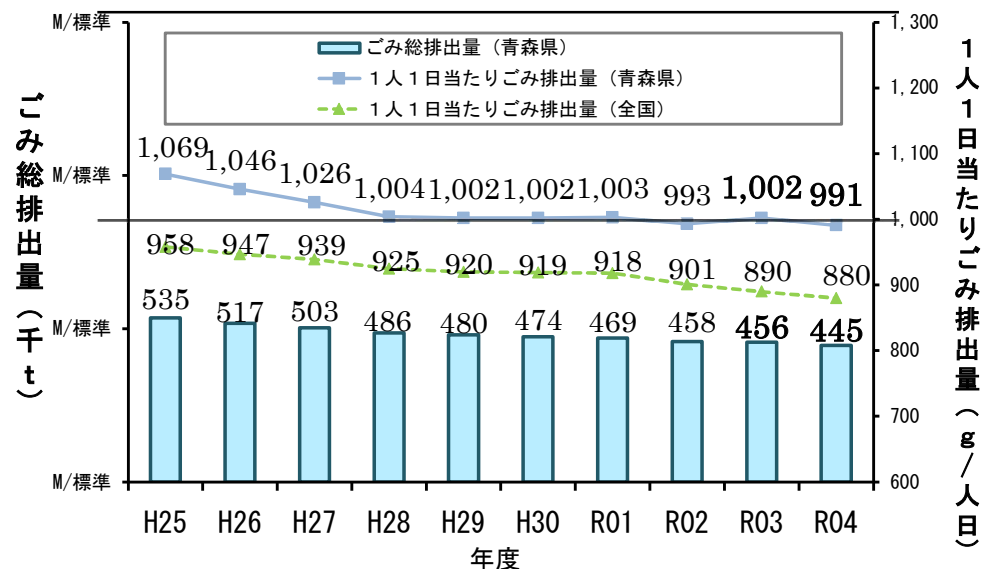
(前年度比 2.3%減)

● **県民1人1日当たりのごみ排出量**

991g (目標値940g)

内訳 { 生活系ごみ678g (昨年度より減)
事業系ごみ313g (〃 ほぼ横ばい)

図2 ごみの総排出量と1人1日当たりのごみ排出量



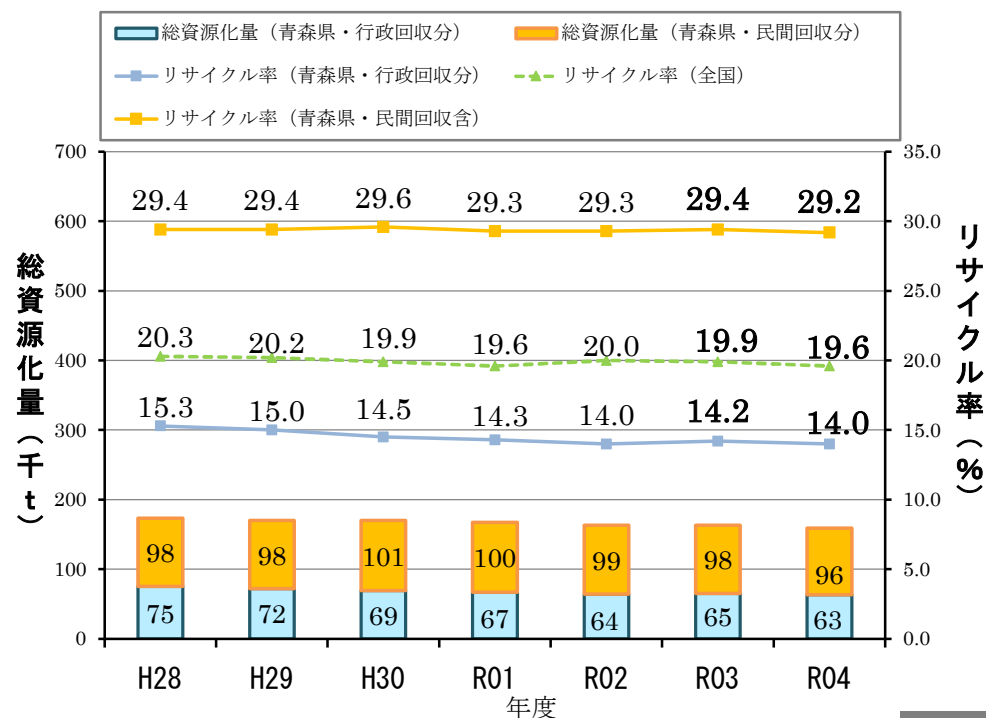
1 本県の環境の状況

(3) 一般廃棄物（ごみ）の排出量等

令和6年4月公表済

- リサイクル率（市町村回収分）
→ 14.0%
- 民間事業者による資源回収が進んでおり、県が独自に調査した
民間回収分を含めたリサイクル率
→ 29.2%

図3 資源化量とリサイクル率



(白書本編P34「2 一般廃棄物（ごみ）の処理状況」参照)

1 本県の環境の状況

(4) 産業廃棄物の不法投棄等

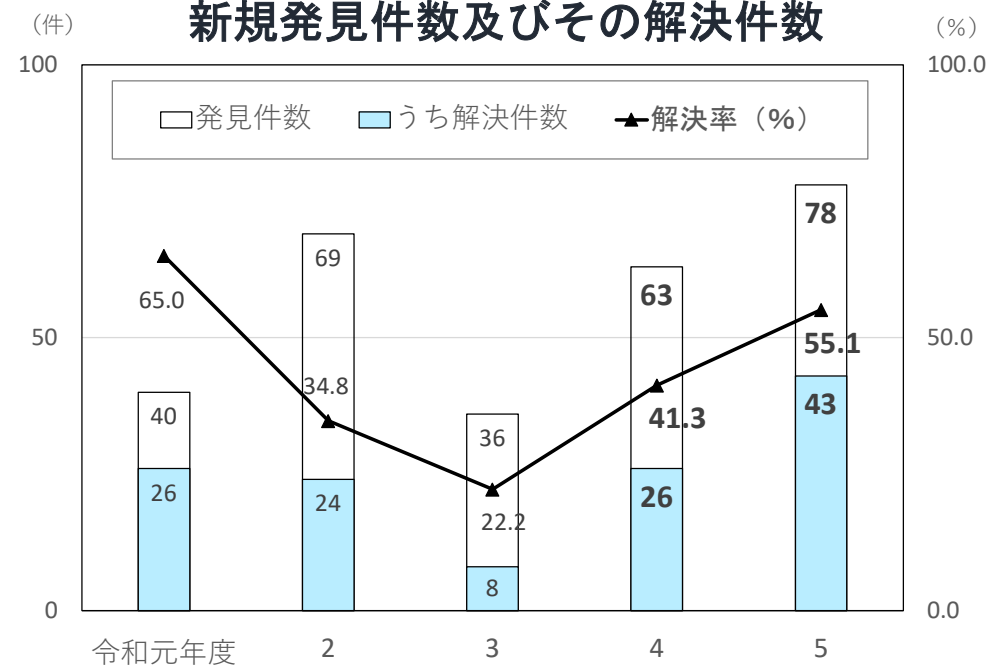
本白書において公表

< 産業廃棄物の不法投棄等発見件数 >

- 令和5年度の新規発見件数 78件
(前年度から15件増)
- うち年度内に解決した件数 43件
(解決率 55.1%)

解決率：新たに発見された不法投棄等のうち、同一年度内に改善された件数の割合。

図4 産業廃棄物の不法投棄等
新規発見件数及びその解決件数



(白書本編P42~43「10 不法投棄等防止対策」参照)

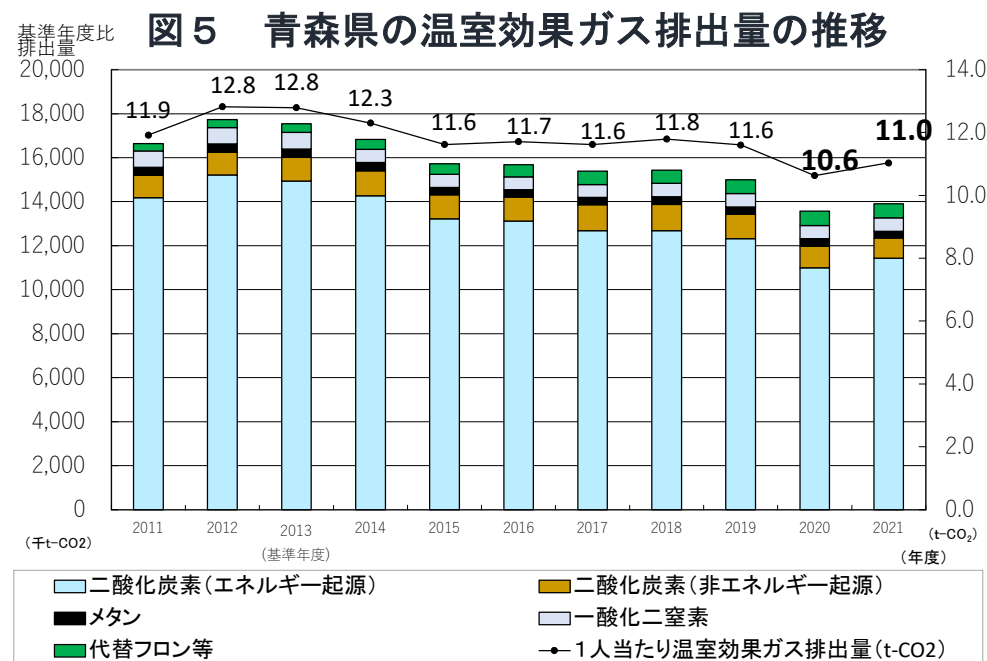
1 本県の環境の状況

(5) 温室効果ガスの排出量

令和6年7月公表済

<2021年度（令和3年度）における本県の温室効果ガス排出量>

- 基準年度(2013年度)比較 20.8%減
13,901千t-CO₂（前年度比 2.5%増）
- 県民1人当たりの温室効果ガス排出量
11.0 t-CO₂/人
（全国 9.2 t-CO₂/人の1.20倍）



1 本県の環境の状況

(5) 温室効果ガスの排出量

令和6年7月公表済

温室効果ガスの約9割を占める二酸化炭素排出量 12,340千t-CO₂

基準年度（2013）比較（部門別）		主な要因
産業部門	1 7.9%減	製造業のエネルギー効率向上による電力消費量の減
業務その他部門	2 8.0%減	省エネ型建築物の普及による電力消費量の減
家庭部門	2 7.9%減	省エネ型電化製品の普及による電力消費量の減
運輸部門	2 3.8%減	乗用車の燃費向上

青森県地球温暖化対策推進計画

【温室効果ガス削減目標】2030(令和12)年度までに2013(平成25)年度比で51.1%削減

2 令和5年度のトピックス

(1) 「青森県環境総合プラン」の策定

- 本県の環境の保全及び創造に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、令和6年3月に策定。（計画期間：令和6年度～令和10年度）
- 「青森県基本計画『青森新時代』への架け橋」の目標実現に向け、環境に関する取組の政策・施策レベルの内容を総合的かつ体系的に提示。

2 令和5年度のトピックス

(2) 「あおもり省エネ家電買替え応援キャンペーン」の実施

県内のキャンペーン参加店で、
家庭での消費電力が大きい

- ・エアコン
- ・冷蔵庫
- ・テレビ
- ・照明器具

のうち、一定基準を満たした製品
に買い替えた方に、キャッシュレ
スポイント等を交付。

あおもり省エネ家電買替え応援キャンペーン

環境にも家計にもやさしい

商品券やキャッシュレスポイントGETだニャン!!

青森県限定

期間中、「キャンペーン参加店」で、基準を満たす対象製品に買い替えた方に、キャッシュレスポイントや商品券等をプレゼント!
「脱炭素チャレンジ店」で購入すると、ポイントが2倍!
キャンペーン参加店や脱炭素チャレンジ店の詳細は、専用サイトを御覧ください。

品名	省エネ性能	統一省エネ5%以上	ポイント等付毎機
エアコン(1台まで)	2.2kW以下 2.2kW~2.8kW 2.8kW以上	***以上 ***以上 ***以上	20,000 40,000 25,000 60,000 30,000 60,000
冷蔵庫(1台まで)	150L~350L 351L~450L 451L以上	**以上 **以上 **以上	5,000 10,000 15,000 30,000 20,000 40,000
テレビ(1台まで)	40型未満 40型以上	***以上 ***以上	5,000 10,000 10,000 20,000
LED照明器具(4台まで)	-	***以上	1,000 2,000

ポイント等交付申請受付期間 8/10(日)~2/20(日)

買替えは今がチャンスだニャン!

県内宿泊券1万円分をプレゼント!!

対象品目のうち、上記表の基準にあてはまらない製品及びLED電球を購入した方の中から、抽選で100名に県内宿泊券1万円分をプレゼント!

ポイント等交付 申請方法

STEP 1 参加店で対象の省エネ家電製品を購入

STEP 2 購入した参加店から申請チケットを受け取る

STEP 3 設置後、チケットに記載の二次元コード等にアクセスし申請内容を入力

STEP 4 審査終了後、お好きな特典をプレゼント

キャッシュレスポイント QUOカード
いずれか1種をメールまたは郵送で送付
JTBナイスギフト(商品券)
JCBギフトカード取扱店で使用可能!

統一省エネレベルって?

最新の家電はこんなに省エネ!!

エアコン	冷蔵庫
旧製品 ¥46,620円/年 新製品 ¥30,070円/年 年間電気代約16,550円おトク!	旧製品 ¥16,740円/年 新製品 ¥7,440円/年 年間電気代約9,300円おトク!

買い替えると電気代がお得になるニャン!

必要書類・情報

- 申請チケット
- 氏名・住所・電話番号
- メールアドレス
- レシート(領収票)の写真又はコピー
- 本人確認書類の写真又はコピー
- 買替えに関する情報(現在使用中の機器等)
- 買替え前の写真(写真を撮影できない場合は、その理由)
- 設置された製品の写真

申請方法

上記書類をご用意の上、キャンペーン特設サイトから必要情報を入力または郵送で申請してください。

インターネットでのお申込み
https://kaden-aomori.jp

郵送でのお申込み
上記必要書類の他、申請書をキャンペーン特設サイトからダウンロード又は店舗から取り寄せ、全て記入して郵送申請してください。

お問い合わせ・郵送先

あおもり省エネ家電買替え応援キャンペーン事務局
〒030-0812 青森市境町2-1-1-2F
TEL 017-752-9560
FAX 017-752-9561
E-mail info@kaden-aomori.jp

2 令和5年度のトピックス

(3) 再配達削減に向けた取組（宅配ボックス県民モニター事業）

- ・ 宅配ボックスの使用感及び効果等を検証するため、県内居住の300名を対象としたモニター事業を実施。

<アンケート調査の結果>

- ・ 再配達の頻度が「ほぼ無し」と回答
利用前 18.7% → 利用後 85.9%（67.2%増）
- ・ これからも宅配ボックスを継続利用したいと回答 → 92.3%

A 備え置き型
玄関先に常に置いておくことも可能。環境に配慮して、使い古されたりごみを再利用（アップサイクル）しています。（内装、ワイヤー付付き）



B 折り畳み型
使用しない際にはコンパクトに折り畳んで収納可能で組み立ても簡単。ペットボトル2リットル×6本入がケースすっぽりと入ります。（内装、ワイヤー付付き）



C 袋型
使用しない際にはコンパクトに折り畳んだ上で、玄関ドアのドアノブにかけて置いておけるため、集合住宅でも使用しやすい種類です。（内装、ワイヤー付付き）



2 令和5年度のトピックス

(4) 低濃度PCB廃棄物の期限内処分に向けた取組の徹底

低濃度PCB廃棄物の処分期限が令和9年3月31日と差し迫っていることから、「低濃度PCB早期処理促進事業」として次の取組を実施。

- 自家用電気工作物（変圧器、コンデンサー等）所有事業者を対象とした低濃度PCB廃棄物保管等状況調査の実施
- 県や市町村等の庁舎等における低濃度PCB廃棄物の期限内処分に係る説明会の開催及び低濃度PCB廃棄物の保管等に関する調査の実施
- 各地域県民局環境管理部による低濃度PCB廃棄物の保管事業者等に対する立入検査等を通じた期限内処分徹底の働きかけ
- テレビや新聞、リーフレット等を活用した低濃度PCB廃棄物の期限内処分の周知

青森県からの大切なお知らせ  青森県

＼作業場・事務所・倉庫・工場などの建物をお持ちの皆様／

△古い電気機器がまだ残っていませんか？

＼必ず確認をお願いいたします！
自家用電気工作物（高圧受電設備）の変圧器やコンデンサー等の他、電気溶接機、低圧受電する施設の分電盤、モーターなどで使われる低圧コンデンサーに、**低濃度PCB**が含まれている可能性があります。
使用中の電気機器の検査は感電のおそれがあるため、必ず電気工事業者等に依頼してください。

低濃度PCB廃棄物は次の期限までに処分することが法令で義務づけられています。
処分期限：令和9年（2027年）3月31日

見つけたらすぐに連絡を！

青森県環境保全課
TEL 017-734-9584

詳しくは
青森県PCB 課 TEL 017-734-9584

建物の所在地が青森市及び八戸市の場合は、以下にご連絡ください

●青森市廃棄物対策課 TEL017-718-1086 ●八戸市環境保全課 TEL0178-51-6195

2 令和5年度のトピックス

(5) 「十和田湖環境保全会議」の開催（令和5年11月）

- 十和田湖の水質や周辺環境の保全を目的に、行政や試験研究機関による各種調査の報告、事業者や地域住民の情報交換の場として、本県と秋田県が交互に事務局を担当し毎年開催。
- 近年は、新型コロナウイルス感染症の影響により、書面での開催を余儀なくされていたものの、令和5年度は久しぶりに地域住民や関係者が一堂に会し、十和田市において開催。
- 秋田大学大学院理工学研究科システムデザイン工学専攻 網田助教より、十和田湖の水環境と火山現象について、水質調査結果から得られた知見等を講演していただきました。



2 令和5年度のトピックス

(6) 白神山地の価値や魅力を県内外に広く発信

白神山地が世界自然遺産に登録されてから30周年を迎えたことを契機として、その価値や魅力を発信するため、関係者が一体となって記念の年を盛り上げました。

(主な事業)

- 本県が誇る2つの世界遺産の普遍的価値をPRするため、白神山地で縄文生活を体験する家族キャンプの実施
- 生態系の価値や山・川・海の恵み、暮らしや文化などの多彩な魅力を発信するシンポジウムの開催
- 県内の飲食・宿泊等事業者が「白神山地応援隊」を結成し、代金割引や記念品プレゼントなどの各種サービスを提供するスタンプラリーの実施



(白書本編P106～107「4 世界自然遺産白神山地」参照)

2 令和5年度のトピックス

(7) 「自然環境と再生可能エネルギーとの共生構想」の公表 (令和5年9月)

- 電力の構造転換が図られている中、再生可能エネルギーの普及拡大が、国全体として必要不可欠な状況になっています。
- 一方で、未来世代へと引き継がれるべき自然環境を守らなければいけないという局面になっています。
- 「自然環境と再生可能エネルギーとの共生構想」は、自然環境と再生可能エネルギーの共生のあり方について、目指す姿とその前提を定め、ルールづくりについて一定の方向性を示したものです。



おわりに

令和6年版環境白書の本編は、県のホームページに掲載しています。

<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kankyo/kankyo/R6kankyohakusho.html>

環境白書についてのお問い合わせ

青森県環境エネルギー一部環境政策課総務企画グループ

電話：017-734-9241

kankyo@pref.aomori.lg.jp

－表紙の写真－ 白神の森遊山道（鱒ヶ沢町）

白神山地は、青森県と秋田県にまたがる約13万haにおよぶ広大な山岳地帯で、このうち人の影響をほとんど受けていない原生的なブナ林で占められている約1万7,000haのエリアが、世界自然遺産として登録されています。鱒ヶ沢町黒森地区にある「白神の森遊山道」では、樹齢200年を超えるブナが自生するなど、白神山地核心部同様の森林景観を楽しむことができます。

